

ご挨拶

附属図書館蔵本分館長
樋口 富彦

本年の8月1日より、泉 啓介教授より蔵本分館長のバトンを引き継ぐことになりました。微力ですが、細井館長をはじめ図書館職員の方々、運営委員の皆様、図書館ユーザーの方々のご指導・ご協力・ご要望を得て、高度情報化基盤センターとの連携を図りつつIT時代に相応しい図書館の近代化と効率的な運営に努めたい所存です。

過去の基本路線を維持しつつ、本学図書館が掲げている中期目標・中期計画を達成するため、以下の課題に取り組む所存ですので皆様のご支援・ご協力のほどお願い申し上げます。

1. コアジャーナル、電子ジャーナルの整備・充実

冊子体雑誌から電子ジャーナルへの切り替えによる予算の削減を図るとともに、基盤となるコアジャーナルの徹底した見直しを行い、購読タイトル数の維持・充実を目指す。

2. 図書館予算の多角化

今後の予算の削減（年1%）・購読雑誌の値上がり（年10～15%の予想）に対応した新たな収入増の道筋を検討する。

3. 図書館業務の省力化

防犯・警備システムと新規の図書自動貸出返却装置を導入し、図書館職員の業務の軽減化をすすめるとともに、蔵本分館無人開館時の安全管理体制強化と資産管理の適正化をはかる。

4. 情報検索業務の充実

図書館司書の重要な専門的職務のひとつである情報検索業務の充実をはかる。

5. 所蔵図書の見直しによる廃棄

所蔵図書を見直し廃棄後、スペースの再配分を行う。

6. 地域住民の方々の利用環境の向上

地域住民の方々への広報活動を通じて、利用環境の向上を図る。

7. エネルギー消費量の削減

エネルギー効率の良い冷暖房設備に更新し、エネルギー消費量の削減をはかるとともに、快適な環境を確保する。

(大学院ヘルスバイオサイエンス研究部・創薬資源科学部門教授)